

基安安発第 0330003 号

平成 19 年 3 月 30 日

登録個別検定機関の長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部安全課長

第二種圧力容器等に係る個別検定の簡素化における
登録個別検定機関変更時の取扱いについて

第二種圧力容器等に係る個別検定の簡素化については、平成 9 年 12 月 25 日付け基発第 774 号「第二種圧力容器等に係る個別検定の簡素化について」より運用されているところですが、個別検定を受ける登録個別検定機関を変更する場合における標記の取扱いは下記のとおりですので、了知の上、適正な個別検定の実施をお願いします。

記

個別検定の簡素化は、同一型式の第二種圧力容器等（以下「同一型式容器」という。）が自動溶接、流れ作業等の生産方式を用いて継続的に計画生産されている場合において、個別検定を実施する登録個別検定機関が、個別検定の対象となる第二種圧力容器等の製造者の品質管理、生産管理等の要件の適合性を判定した場合に、同一型式容器の 2 回目以降の個別検定の内容を簡素化できるものであり、品質管理等の要件の適合性の判定及び簡素化された個別検定の双方を合わせて法定の個別検定が完結するものであることから、2 回目以降の個別検定においては、品質管理等の要件の適合性の判定を行った登録個別検定機関のみが個別検定の簡素化を行うことができるものであること。